# 製品安全データシート

［混合物用(塗料用)］

作成　2009年7月1日

## 1. 製品及び会社情報

| | |
|---|---|
| 製品名 | : コスモファインセラ水性クリヤー　主剤 |
| 会社名 | : 株式会社グローケミカル |
| 住所 | : 福井県鯖江市下野田町28-4 |
| 担当 | : 開発部 |
| 電話番号 | : 0778-62-3158 |
| FAX番号 | : 0778-62-3160 |
| 推奨用途及び使用上の制限事項 | : 建築用塗料 |

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類

| | |
|---|---|
| 引火性液体 | : 分類できない |
| 急性毒性 | |
| 経口 | : 区分5 |
| 経皮 | : 区分5 |
| 吸入(ガス) | : 分類対象外 |
| 吸入(蒸気) | : 区分4 |
| 吸入(粉塵、ミスト) | : 区分5 |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : 区分2 |
| 眼に対する重篤な損傷性/刺激性 | : 区分2 |
| 感作性 | |
| 呼吸器 | : 区分1 |
| 皮膚 | : 区分1 |
| 生殖細胞変異原性 | : 区分外 |
| 発がん性 | : 区分外 |
| 生殖毒性 | : 区分2 |
| 特定標的臓器/全身毒性 | |
| 単回暴露 | : 区分外 |
| 反復暴露 | : 区分1 |
| 吸引性呼吸器有毒性 | : 区分外 |
| 水生環境 | |
| 急性有害性 | : 区分3 |
| 慢性有害性 | : 区分外 |

GHSラベル要素

危険有害性情報 :

飲み込むと有害のおそれ
皮膚に接触すると有害のおそれ
皮膚刺激
強い眼刺激
吸入すると有害
吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
水生生物に有害
長期又は反復暴露による臓器の障害

注意書き

| | | |
|---|---|---|
| 予防策 | : | 使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。<br>屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>(必要な時以外は)環境への放出を避けること。<br>この製品は使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>保護眼鏡／保護面を着用すること。<br>保護手袋を着用すること。<br>必要に応じて個人用保護具を使用すること。 |
| 対応 | : | 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 |
| 吸入した場合 | : | 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。<br>呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| 眼に入った場合 | : | 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄をうけること。<br>眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当を受けること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : | 多量の水と石鹸で洗うこと。<br>取扱った後、手を洗うこと。<br>皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当を受けること。<br>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。<br>暴露した時、または、気分が悪い時は、医師に連絡すること。<br>呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。<br>気分が悪い時は、医師に連絡すること。<br>特別処置が緊急に必要である。 |
| 保管 | : | 施錠して保管すること。 |
| 廃棄 | : | 内容物や容器を、国際／国／県都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。 |

GHS分類に該当しない他の危険有毒性

| | | |
|---|---|---|
| 有毒性 | : | 知見なし |
| 環境影響 | : | 知見なし |
| 物理的及び化学的危険性 | : | 通常の取扱いでは、火災の危険性は低い。 |
| 重要な徴候 | : | 特になし |
| 想定される非常事態の概要 | : | 特になし |
| 国/地域情報 | : | 分類基準に該当しない。 |

## 3. 組成、成分情報

| | | |
|---|---|---|
| 化学物質・混合物の区別 | : | 混合物 |
| 化学名又は一般名 | : | ｵﾙｶﾞﾉﾎﾟﾘｼﾛｷｻﾝ系塗料 |
| 化学式 | : | ｼﾞﾌﾞﾁﾙ錫ｼﾞﾗｳﾚｰﾄ<br>C32H64O4Sn |

濃度又は濃度範囲 :

| 化学名又は一般名 | 略号 | 濃度又は濃度範囲 | 官報公示整理番号 化審法 | 安衛法 | CAS No. |
|---|---|---|---|---|---|
| ｼﾞﾌﾞﾁﾙ錫ｼﾞﾗｳﾚｰﾄ | − | 0.10% | − | − | 77-58-7 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 法規制対象成分 | : | 化学名または一般名 | 安衛法 | PRTR法 |
| | | ｼﾞﾌﾞﾁﾙ錫ｼﾞﾗｳﾚｰﾄ | 通知対象物 | 第一種指定化学物質第176号 |
| GHS分類に寄与する不純物及び安定添加物 | : | 特になし | | |

## 4. 応急措置

吸入した場 合 : 蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受けること。
呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 付着物を布にて素早く拭き取る。
大量の水および石鹸または皮膚用の洗剤を使用して充分に洗い落とす。
溶剤、シンナーは使用しないこと。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。
汚染された衣類を取り除くこと。

目に入った場 合 : 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
直ちに、医師に連絡すること。

飲み込んだ場 合 : 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
嘔吐物は飲み込ませないこと。
医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

最も重要な徴候及び処置 : 特になし

応急措置をする物の保護 : 適切な保護具(保護メガネ、防塵マスク、手袋等)を着用する。換気を行う。

医師に対する特別な注意事項 : 特になし

## 5. 火災時の措置

消化剤 : 全ての消化剤

使ってはならない消化剤 : 特になし

火災時特有の危険有害性 : 特になし

特定の消化方法 : 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

消化を行う物の保護 : 適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項 : 河川への排出により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材 : 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置すること。
スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。
水での洗浄等も、河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

二次災害の防止策 特になし

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

取扱い

技術的対策 : 換気のよい場所で取り扱う。
容器はその都度密栓する。
皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
取扱後は手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
過去に、アレルギー症状を経験している人は取り扱わないこと。

局所廃棄・全体廃棄 : 特になし

注意事項 : 特になし

安全取扱い注意事項 :
特になし

保管

技術的対策 : 日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。

適切な保管条件 : 特になし

安全な容器包装材料 : 適切な容器包装材料

## 8. 暴露防止および保護措置

設備対策 : 装置は耐腐食性のある材質を用いて作ること。
腐食性物質に、作業者が直接触れたり、暴露しないような配慮をすること。

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 :

| | | | |
|---|---|---|---|
| ｼﾞﾌﾞﾁﾙ錫ｼﾞﾗｳﾚｰﾄ | 0.1mg/m3(Sn) | TWA | ACGIH |

保護具

呼吸器用の保護具 : その有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。

手の保護具 : 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

目の保護具 : 取扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具 : 取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

適切な衛星対策 : 特になし

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

| | |
|---|---|
| 形状 | : 液状 |
| 色 | : 淡黄色 |
| 臭い | : 僅かアクリル臭 |
| pH | : 該当しない |
| 融点/凝固点 | : 製品 100℃ |
| 沸点 | : 該当しない |
| 初留点 | : 該当しない |
| 沸騰範囲 | : 該当しない |
| 引火点 | : 該当しない |
| 自然発火温度(発火点) | : 該当しない |
| 燃焼性(固体・ガス) | : 該当しない |
| 燃焼又は爆発範囲 | |
| 下限 | : 該当しない |
| 上限 | : 該当しない |
| 蒸気圧 | : 該当しない |
| 蒸気密度 | : 該当しない |
| 比重(相対密度) | : 1.1g/cm^3 |
| 溶解性 | : 該当しない |
| オクタノール/水分配係数 | : 該当しない |
| 分解温度 | : 該当しない |
| その他データ | : 特になし |

## 10. 安定性・反応性

安定性 : 保管の項目記載の保管条件で安定。

危険有害反応可能性 : 特になし

避けるべき条件 : 特になし
混触危険物質 : 特になし
危険有害な分解生成物 : 特になし

## 11. 有害性情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 急性毒性 | : | | |
| ｼﾞﾌﾞﾁﾙ錫ｼﾞﾗｳﾚｰﾄ | 175mg/kg | 経口ラット(LD50) | 日本塗料工業会 |
| 皮膚腐食性/刺激性 | データなし | | |
| 眼に対する重篤な損傷/刺激性 | : データなし | | |
| 呼吸器感作性/皮膚感作性 | : データなし | | |
| 変異原性(生殖細胞変異原性) | : データなし | | |
| 発がん性 | : データなし | | |
| 生殖毒性 | : データなし | | |
| 特定標的臓器 | : データなし | | |
| 全身毒性-単回暴露 | : データなし | | |
| 全身毒性-反復暴露 | : データなし | | |
| 呼吸性呼吸有毒性 | : データなし | | |

## 12. 環境影響情報

| | | |
|---|---|---|
| 生態毒性 | | |
| 魚類 | : | データなし |
| 甲殻類 | : | データなし |
| 藻類 | : | データなし |
| 残留性/分解性 | : | データなし |
| 生態蓄積性 | : | データなし |
| 土壌中の移動性 | : | データなし |
| 他の有害影響 | : | 漏洩、排気などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いには注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。 |

## 13. 廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約(ﾏﾆﾌｪｽﾄ)をして処理をする。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。
空容器は内容物を完全に除去してから処分する。

## 14. 輸送上の注意

| | | |
|---|---|---|
| 国際規制 | | |
| 国連分類 | : | 分類基準に該当しない |
| 国連番号 | : | 分類基準に該当しない |
| 品名(国連輸送品名) | : | 分類基準に該当しない |
| 容器等級 | : | 分類基準に該当しない |
| 海洋汚染物質 | | |
| 国内規制 | | 取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。<br>容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。 |
| 陸上輸送 | : | 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められる運送方法に従うこと。 |
| 海上輸送 | : | 船舶安全法の定めるところに従うこと。 |
| 航空輸送 | : | 航空法の定めるところに従うこと。 |
| 特別の安全対策 | : | 特になし |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | : | 特になし |
| 応急措置指針番号 | : | なし |

## 15. 主な適用法令

〈製品〉　：　特になし

## 16. その他

主な引用文献　：　日本塗料工業会編集「GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック」

改訂履歴

(1) このデータシートは、製品に関する情報提供を目的としたものであって、その記載内容に関し、弊社が売主その他の立場で保証責任を負うものではありません。

(2) このデータシートは、作成日又は改訂日までに弊社が入手した情報に基づいて作成しておりますが、記載内容は新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。

(3) このデータシートは通常想定される保管方法及び取扱い方法の範囲における情報提供です。したがって、特殊な保管又は取扱いを行う場合は、その保管又は、取扱いに適した安全対策を実施の上ご利用下さい。

(4) 本製品の貴社の用途に対する法規制、適合性及び安全性については、弊社では確認しておりませんので、調査又は試験により確認の上ご使用下さい。

(5) 貴社において本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法等輸出関連法規を遵守のうえ、輸出してください。